

# バリアフリームーブメント

「いざ」じゃないとき知る知識！  
「いざ」というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、  
必要なことを先取りしよう！

## 今回のテーマ 目や耳の不自由な 子ども達も一緒に 遊べるおもちゃ

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。  
今回は、「触っても楽しめるおもちゃ」を紹介する。  
(森川 美和)

## 触って、見て、動かしても 楽しいおもちゃ「トミカ」

子ども達の頃に遊んだおもちゃ、今でも遊んで遊んでいるおもちゃがある。時代が変わっても世代が変わっても、子ども達に親しまれるおもちゃがある。昨今では、「共遊玩具」目や耳の不自由な子ども達も一緒に楽しめるおもちゃが増えている。  
おもちゃのパッケージ(化粧箱)に、「盲導犬のマーク」や「うきまーく」がついたものが共遊玩具と呼ばれているが、みなさんは気づきださるだろうか？

「トミカ」といって、知らない人はほとんどいないだろう。1970年にトミー工業(現タカラトミー)東京・葛飾区)から発売され、36年経った今も変わらない人気を誇る。今日では、6歳以下の男児の75%以上がトミカを所有していると言われているが、性別や年齢の高低にかかわらず多くの人に愛用されているおもちゃの1つである。  
このトミカは、熟練した技術者の手で、実際のクルマの特徴を十分に生かし縮小、デフォルムされており、小さなドアを開閉する時の感触は本物さながらである。  
現在通常のトミカは、実際の車をモデルにした「乗用車」「バス」「トラック」や、人気の「動くクルマ」など続々と発売しており、常に120種類を揃



■「トミカ」のお問い合わせ先  
株式会社 タカラトミー お客様相談室  
◎東京 〒124-8511 東京都葛飾区立石7丁目9-10  
電話 03-5650-1031 (土日祝祭日を除く平日10時~17時)  
◎大阪 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4丁目3-7  
電話 06-6395-1031 (土日祝祭日を除く平日10時~17時)  
\*おかけいただく時間帯によってお電話が繋がりにくい場合がございます。その時はお手数ですが少々お時間をいっておかけおしく下さい。

えている。  
またモデルチェンジされたクルマにあわせ、トミカも新しいモデルを継続的に商品化している。で色々な時代の製品を集めるのも楽しい。  
目の見えない子ども達も、触って楽しめる「トミカ」  
トミカには人気のシリーズとして、「パトカー」「消防車」「白バイ」などがある。  
目の見えない子どもは、実際に走っているクルマを「見る」ことによって、車体の形や色を認識することができる。目の見えない子どもが、説明だけを聞いてイメージすることは難しい。  
「この位置にパトランプがついているのか?」「はしはこうなっているのか?」「バイク

ってどんな形」と興味を持っていても、実際に走っているものを触ることはできない。実物を触ることも機会がない限り難しい。  
しかしトミカは、各クルマの特徴を生かし細部にわたって工夫して作られているので、おもちゃ本体を触ることで「乗り物」のイメージを掴むことができるのだ。  
(株)タカラトミーの高橋玲子さんは「目が見えないと音や言葉は知っていても実際の形はわからないままになってしまつ物がたくさんあります。手に収まるミニチュアたちが、そんな子どもたちにとって、触れることのできない広い世界へ乗り出していくときの小さな楽しい道しるべになります。」と話した。

## 手から伝わる形とあたたかさ 「シルバニアファミリー」

子どもの手にしつくりとなじみ、あたたかさを感じる「シルバニアファミリー」の人形  
1985年(株)エポック社(東京・台東区)が発売してから20年が経つが、子どもから大人まで長く親しまれているおもちゃだ。  
シルバニアファミリーの人形は、「みるくウサギ」「クリムネ」「キツネ」「くるみリス」などの10家族で構成されており、それぞれの動物の特徴を生かしている。触っただけでどの家族が知ること

とができる。  
またシルバニアファミリーの中の家具や家(本体、室内)は、実際に忠実に再現されているため、遊びながら自然に「一つの作りが理解できる」。  
この忠実に再現された配慮によって、目の見えない子ども達も、実際に触ることができ、家などの構成を知ることができののだ。  
エポック社の蛸谷秀明さんは「手に取って遊んで頂くことで暖かさ、優しさを感じ取

って頂ける商品です。シルバニアファミリーを通じて、自然、家族、愛という普通のテーマをお子様の中に育み、人への思いやり、優しさを育てていくことが弊社の使命と考えています。」と話した。  
\* \* \* \* \*  
これからクリスマスシーズンを迎える。  
今年のクリスマスプレゼントは、目の見えない子ども、耳の聞こえない子ども、すべての子ども達と一緒に遊べるおもちゃが、枕元に届くことを祈っている。



■「シルバニアファミリー」のお問い合わせ先  
(株)エポック社お客様サービスセンター 〒300-4193 茨城県土浦市藤沢3647-5  
電話: 029-862-5789  
電話受付時間: 月~金(祝・祭日及び弊社特休日を除く) 10時~12時、13時~17時  
http://www.epoch.gr.jp/(エポック社web)  
http://sylvanian-families.jp/(シルバニアファミリー公式ページ)

(PR) 財団法人 共用品推進機構 ☎03-5280-0020 / FAX03-5280-2373  
URL : http://kyoyohin.org/ E-mail : jimukyoku@kyoyohin.org